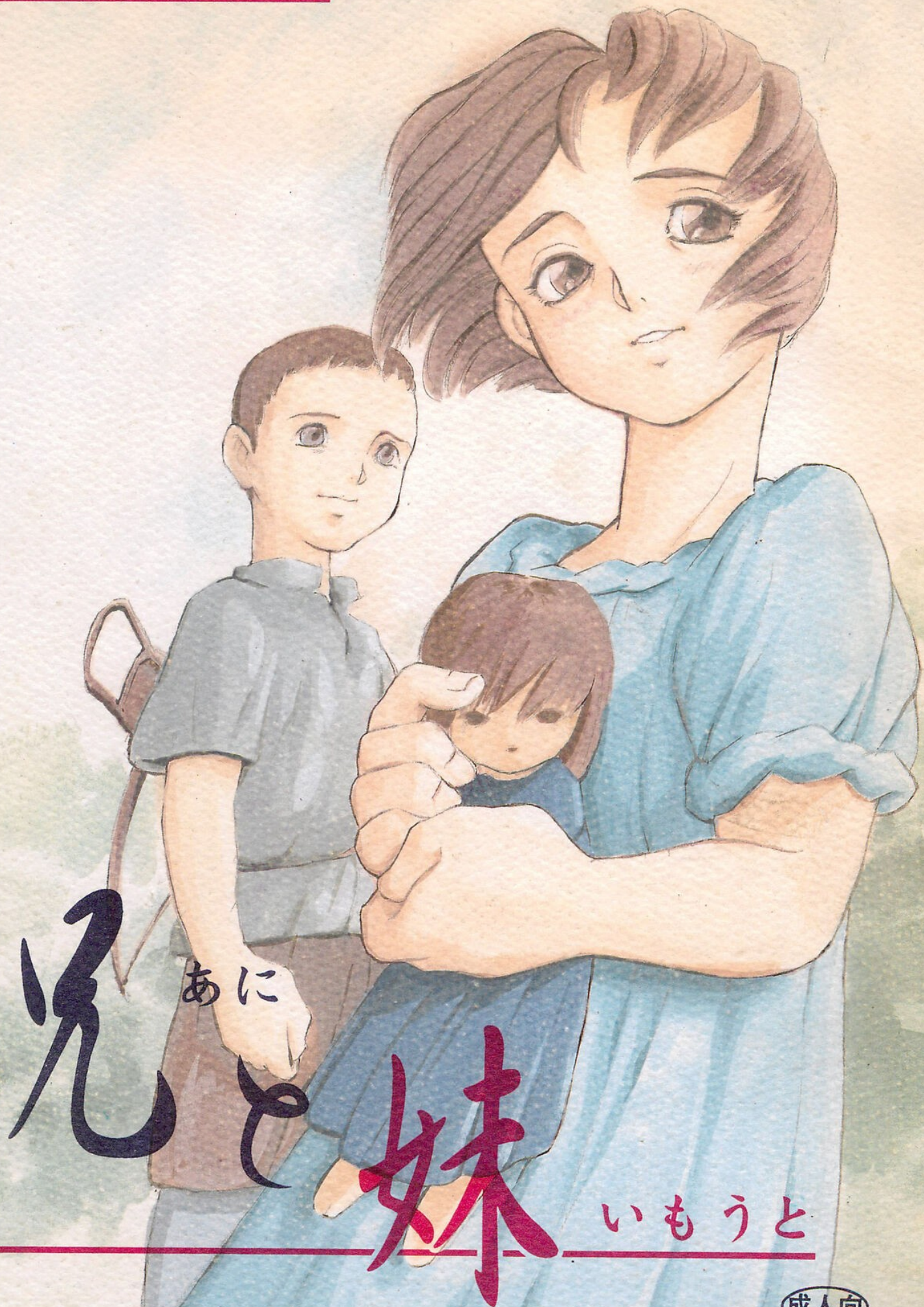




兄

あに

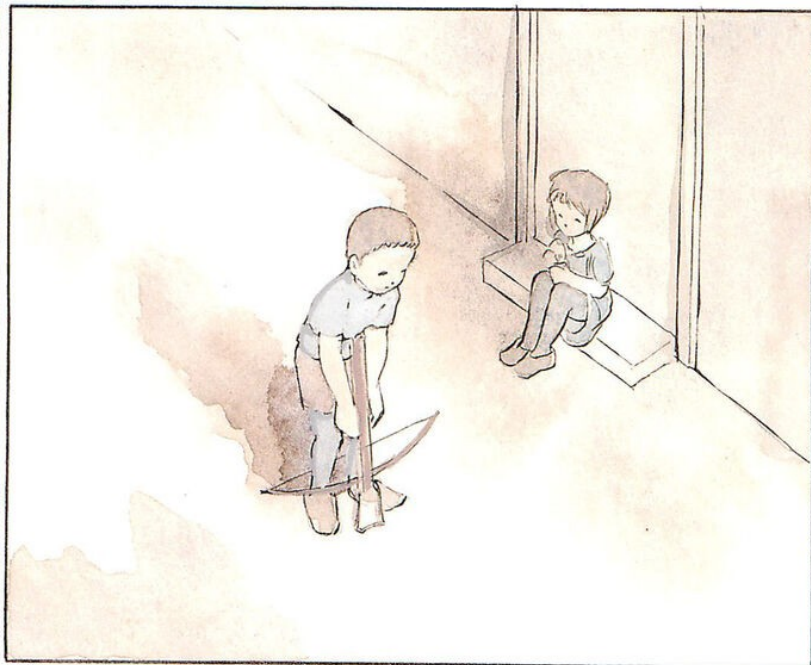
妹

いもうと

成人向



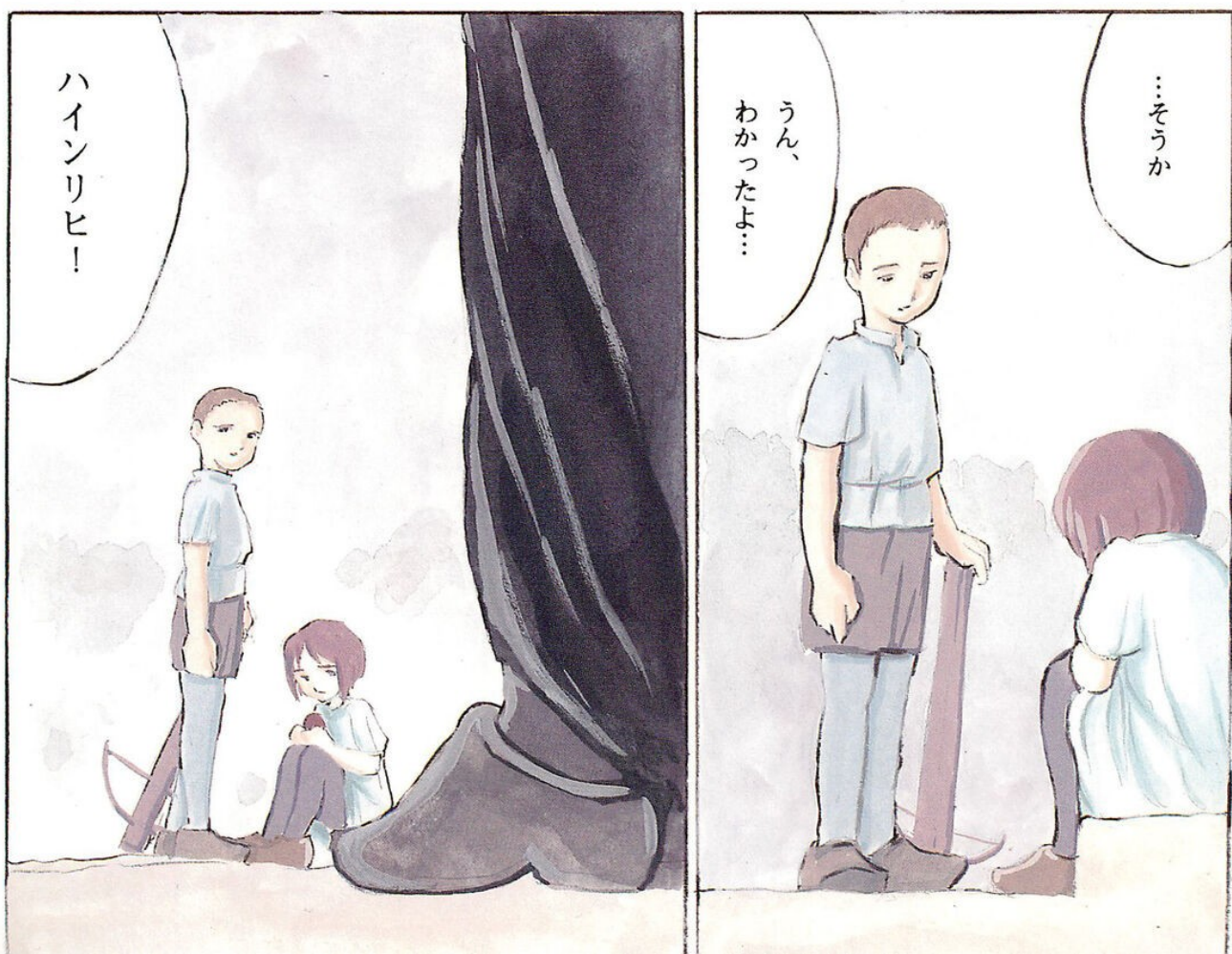
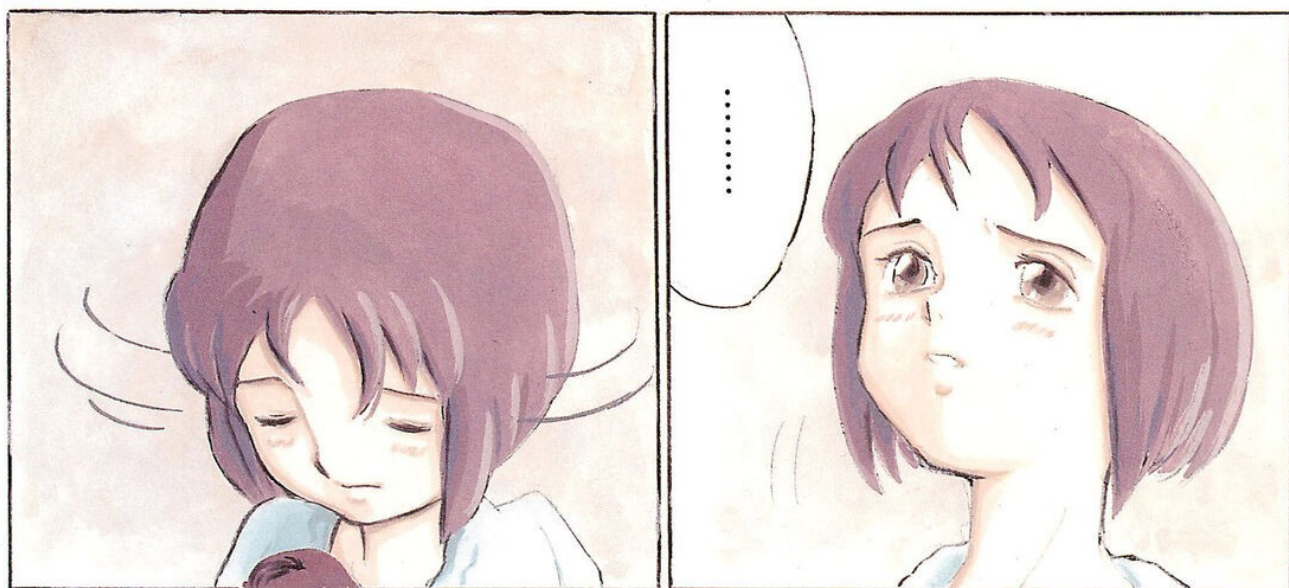
倒錯童話集5.0

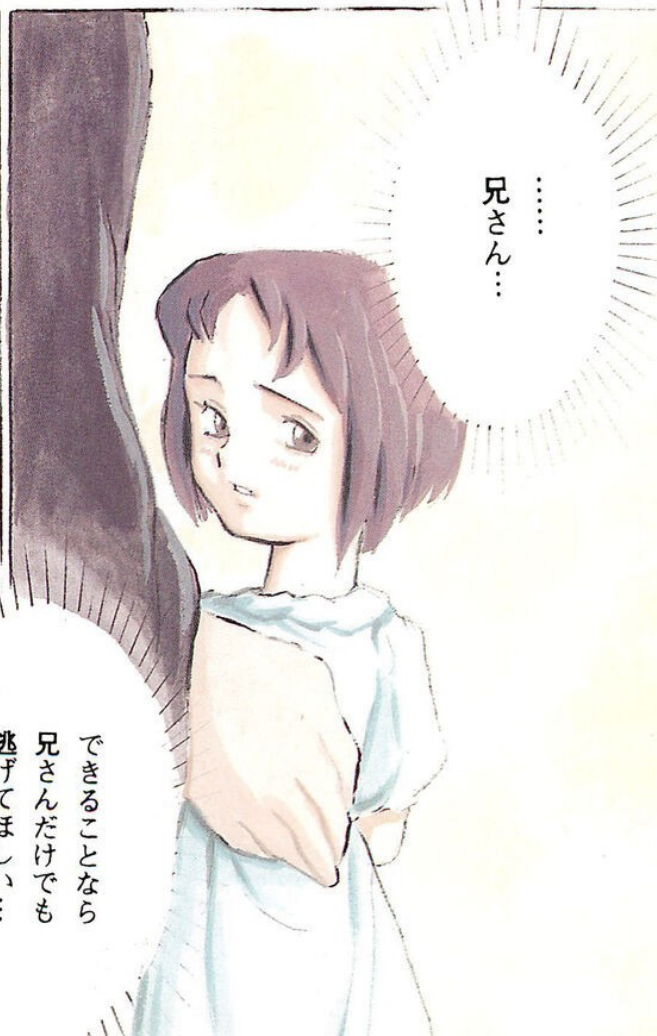
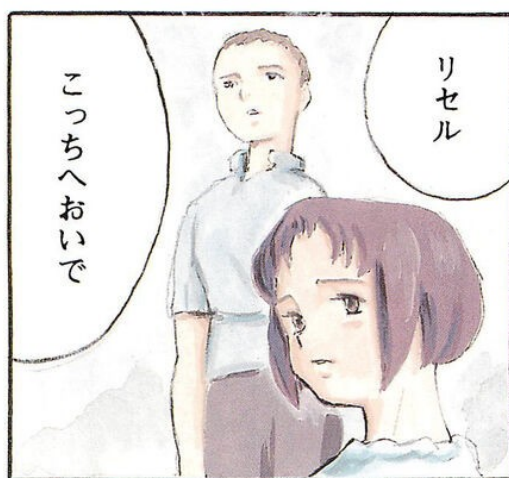
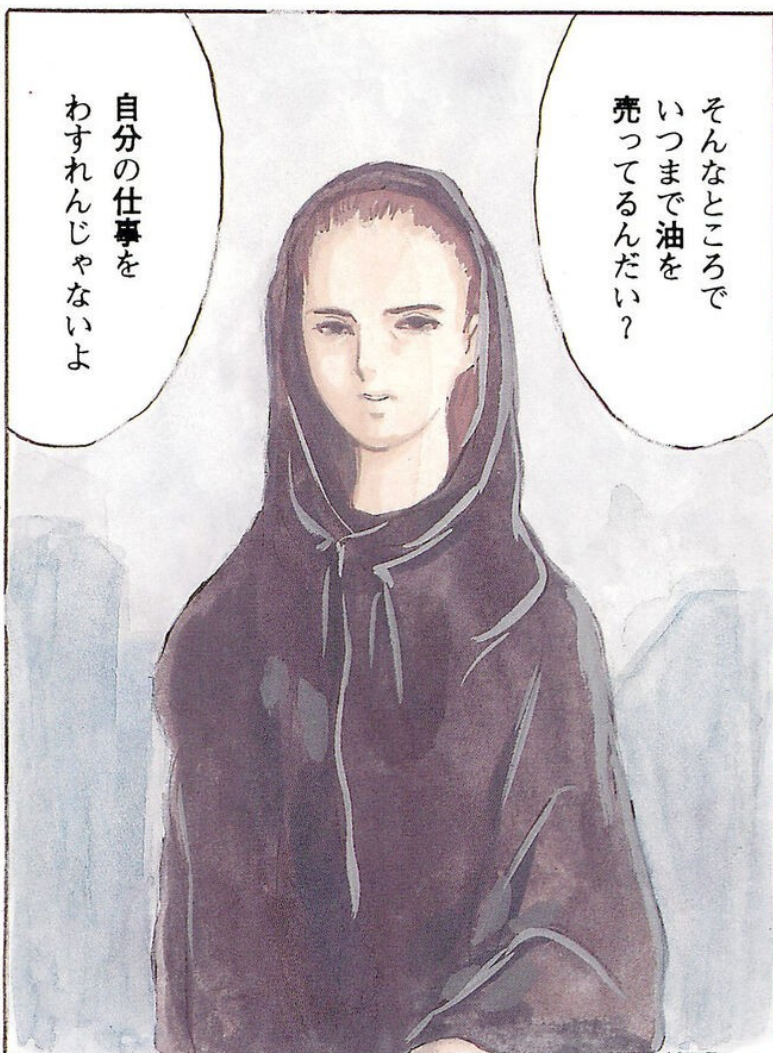


ハイン：
あなたの方こそ

悪いことは言わないわ…
この村はもうだめよ

兄と妹
あに
いもうと





どうしたの、ハイ
朝から元気が
ないじゃない

ああ、
ホリィ おばさん

実は、ナッキ、
ゲルダが村を
出たんだ...

おや、そうかい...
それは寂しくなっ
ちまうね...

でも無理なことだわ、
最近の、この村の荒れようは
目に余るもの。

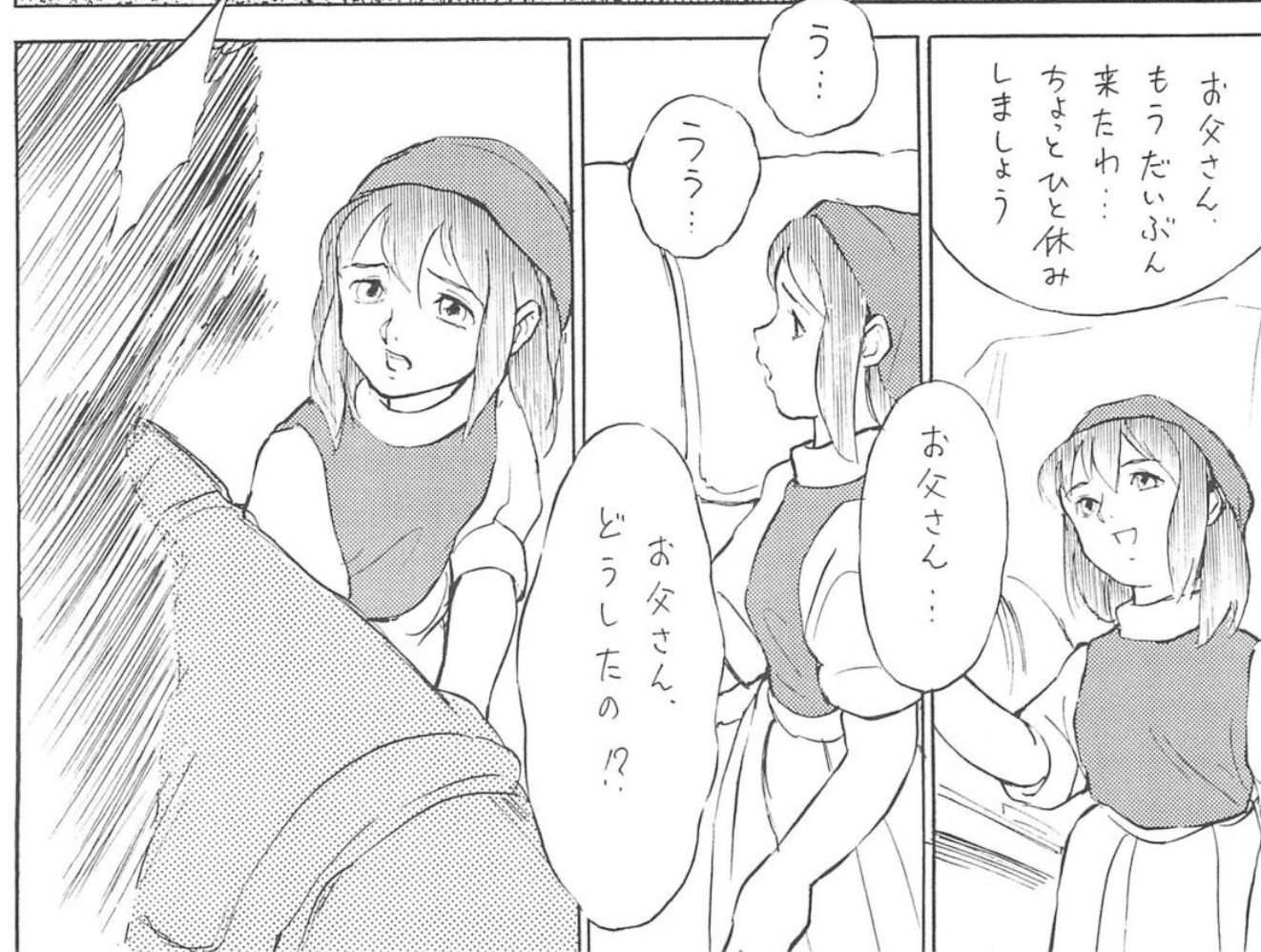
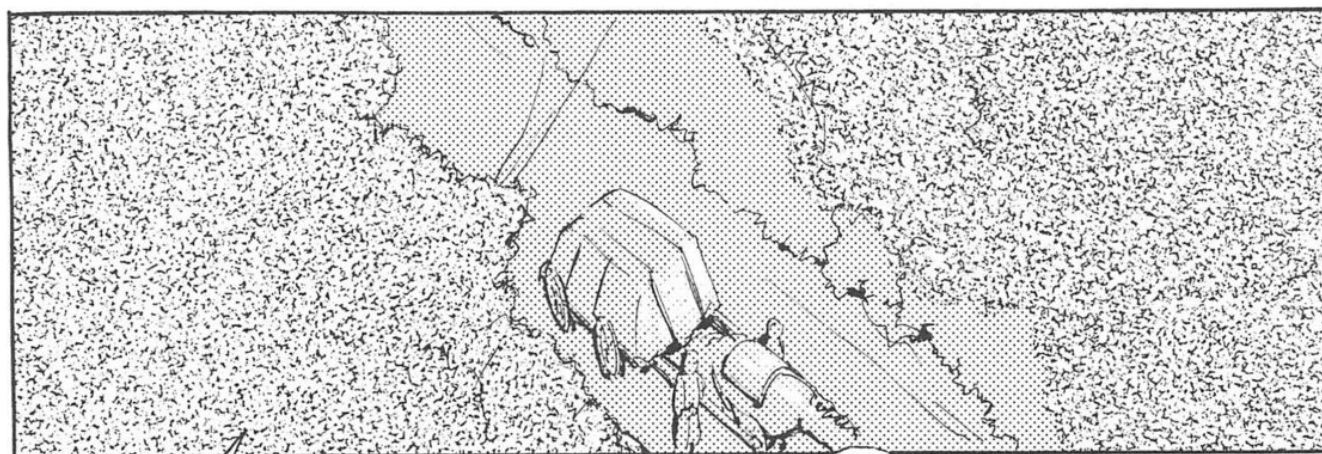
私だって、
主人が生きて
いれば...
おっと、
しめ、ぼい語は
やめとこうね。

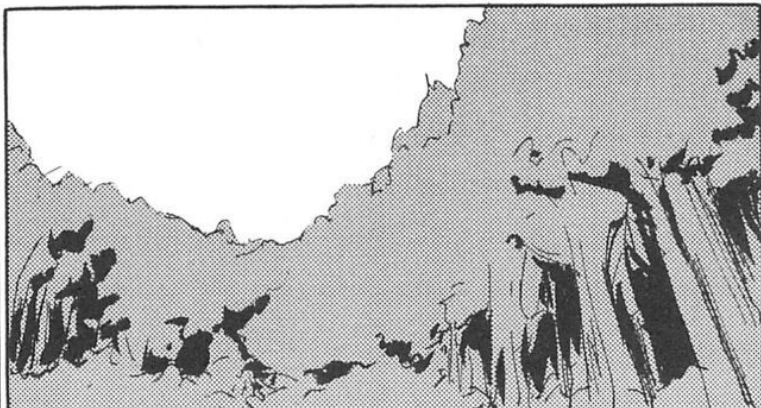
おばさん、
本当は、俺も
逃げたいんだ

でも妹が、
リセルがあいつの
言いなりで...
なんていうか...心を
削いてくれないんだ。

親のことは、たとえ
継母でも悪く言う
もんじゃないよ...と
言いたいんだけど

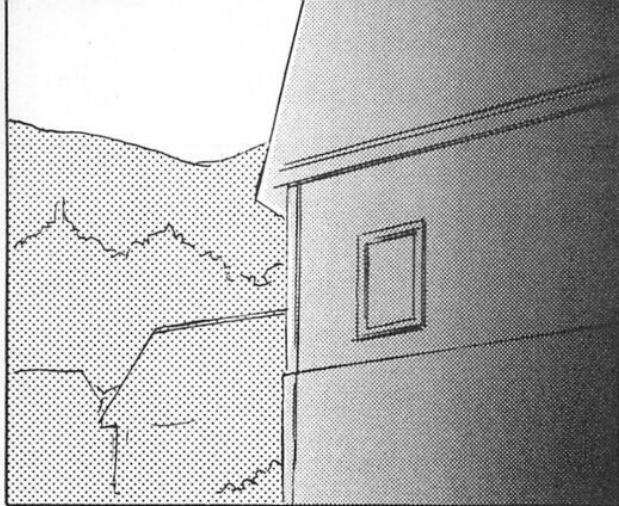
あんたの母親に
関する限り、私はあんたに
同情するよ。







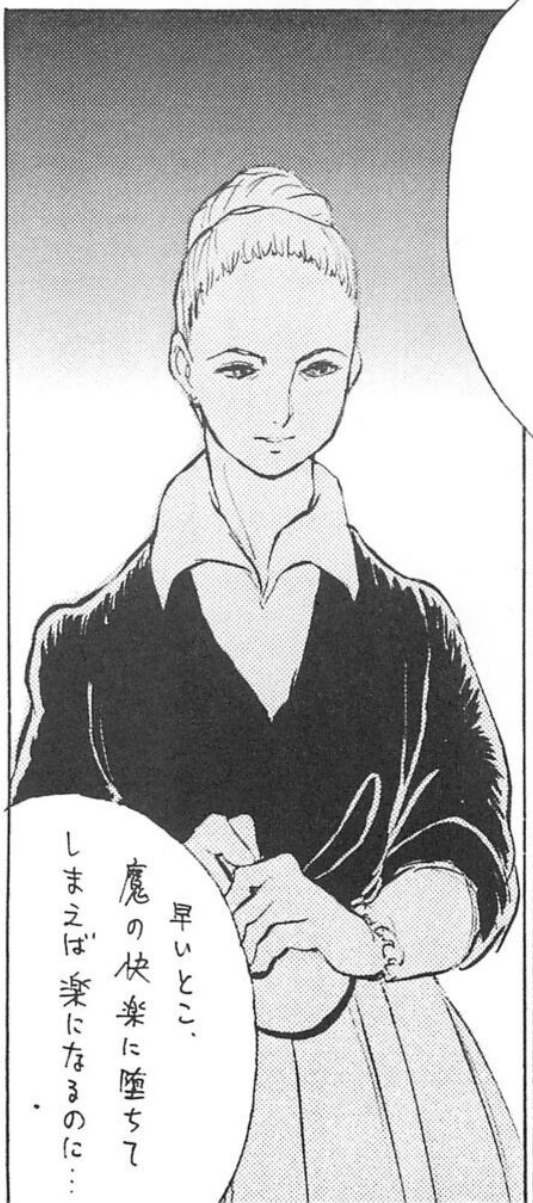
クツ
クツ
クツ...



ねえ?
りセル...

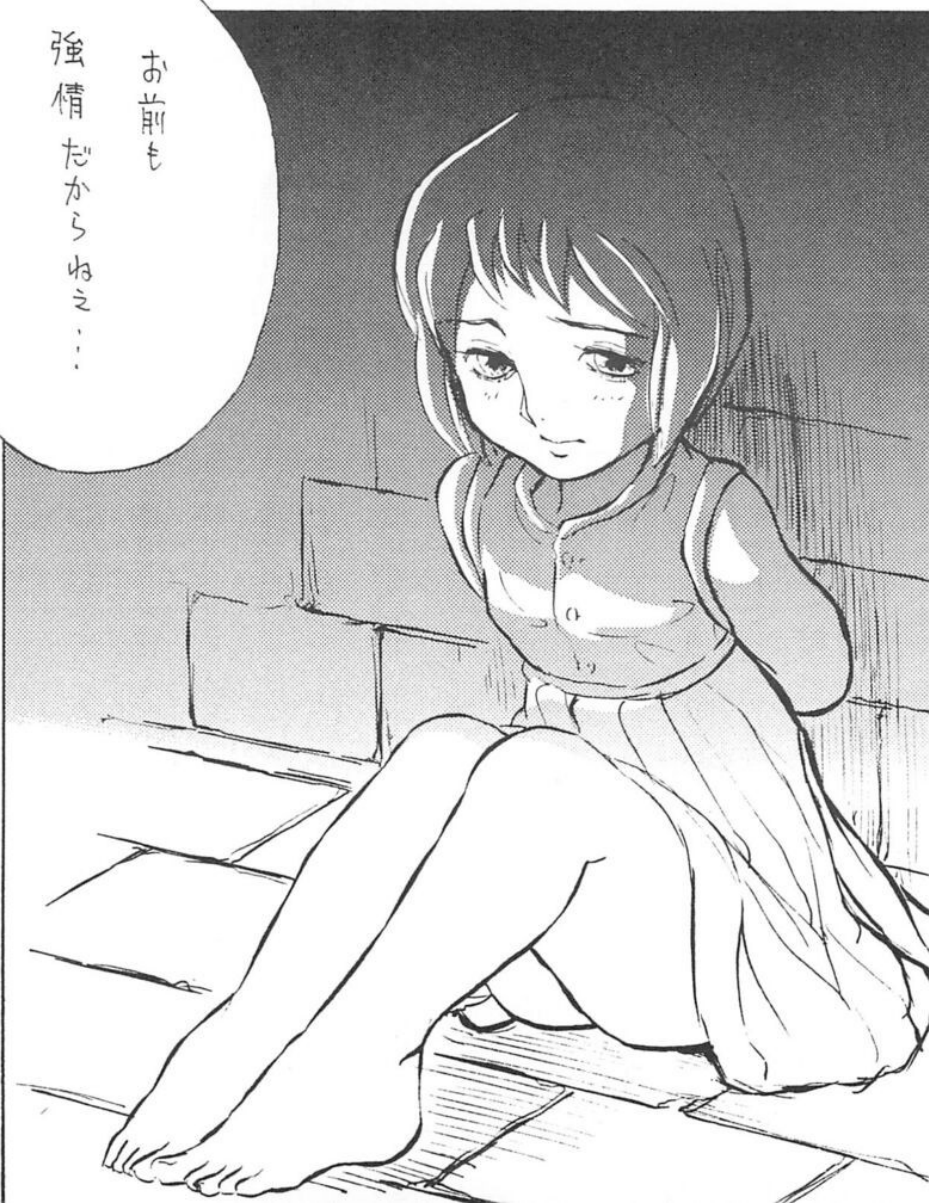


人狼の魔法は
うまかったようだね...



早いとこ、
魔の快樂に墮ちて
しまえば、楽になるのに...

お前も
強情だからねえ...

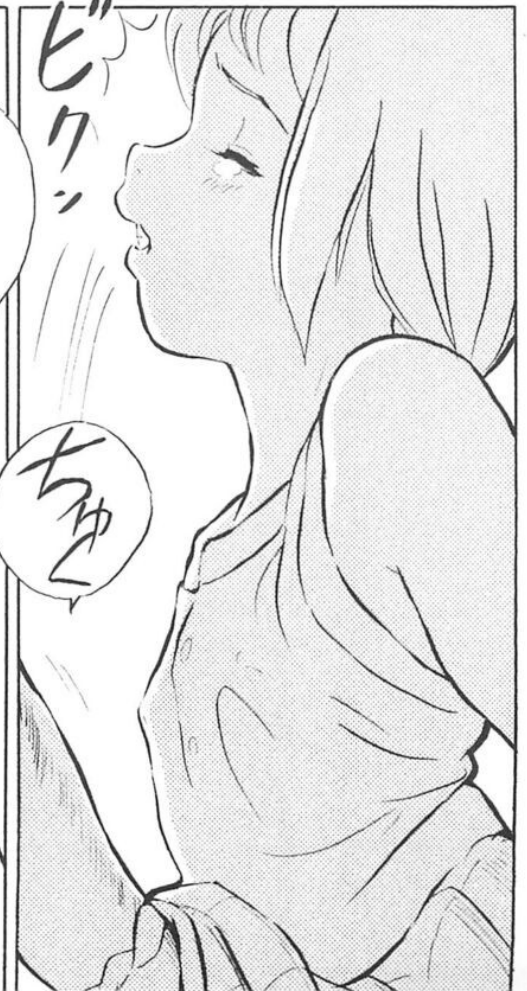




私は、
お前さんの素肌を買
買っているんだよ...



さあ脚を
お開き...
今日はどうして
もらいたい？



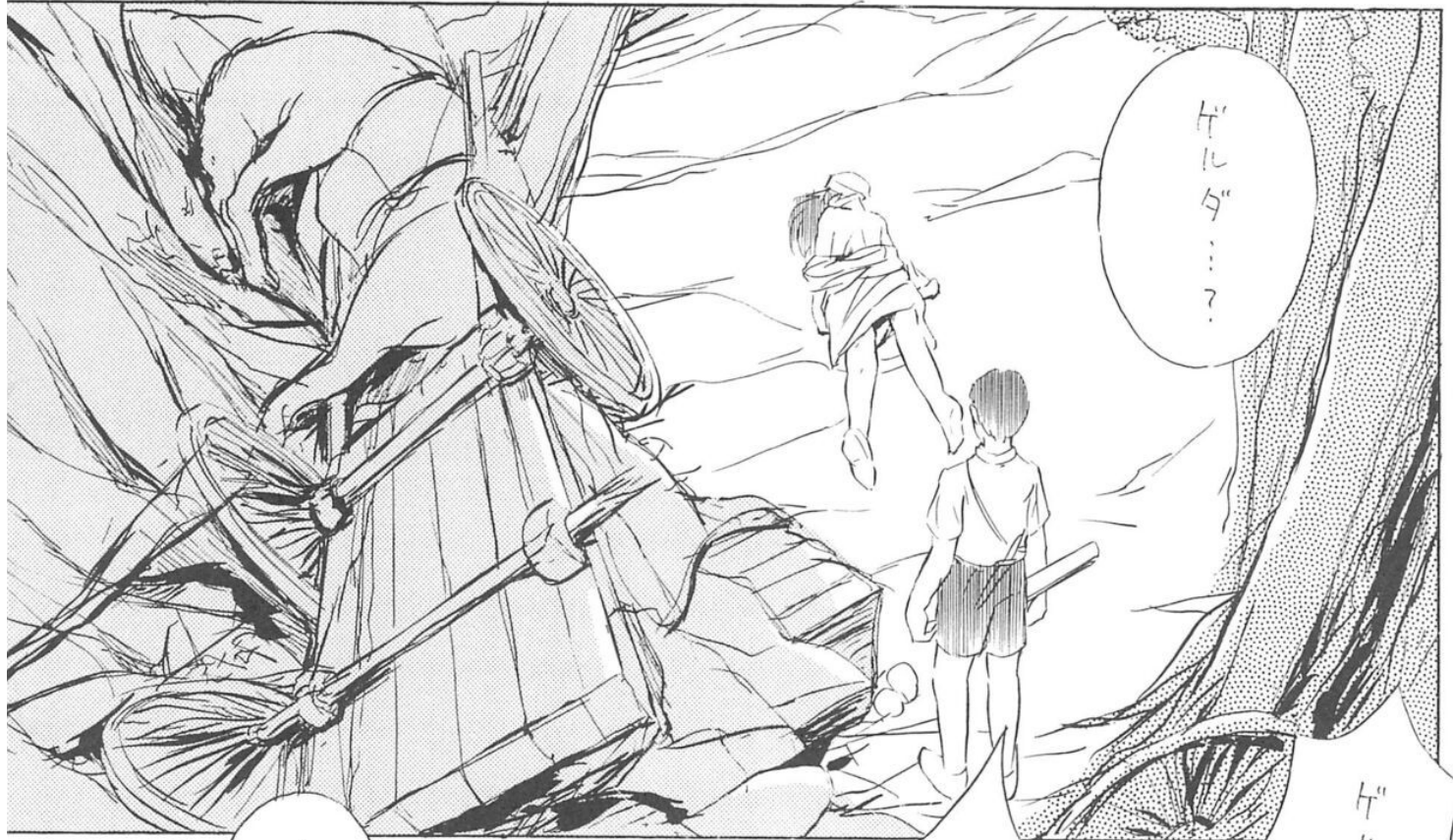
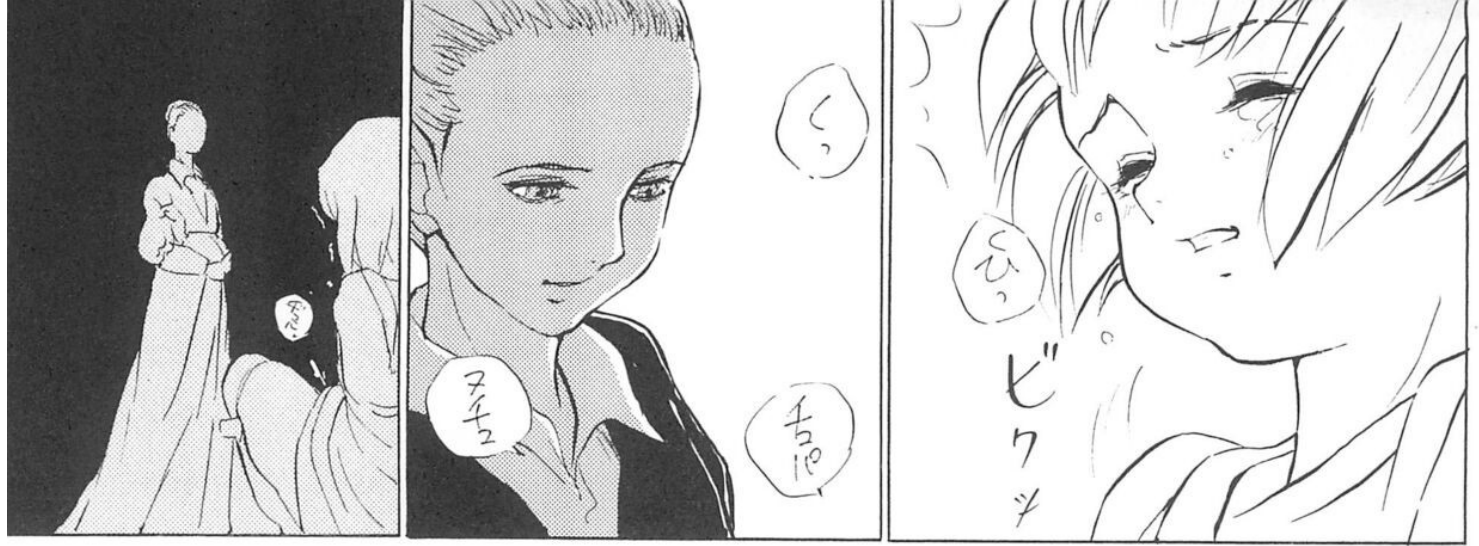
ビクッ

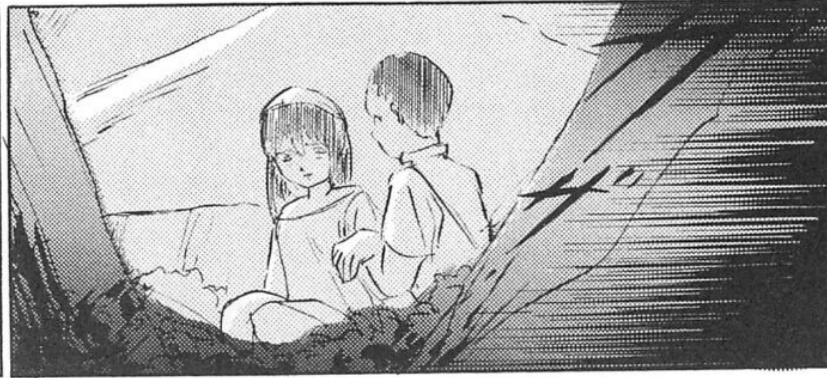
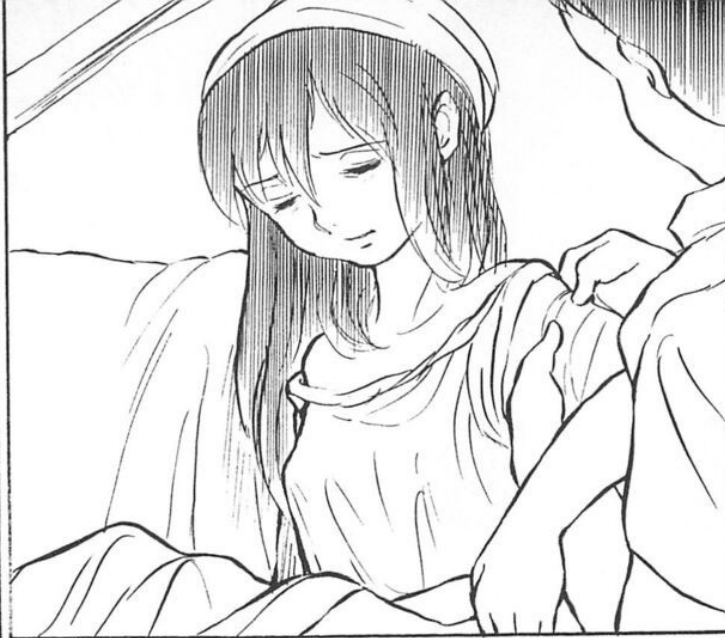
くちゅ

ちゅ

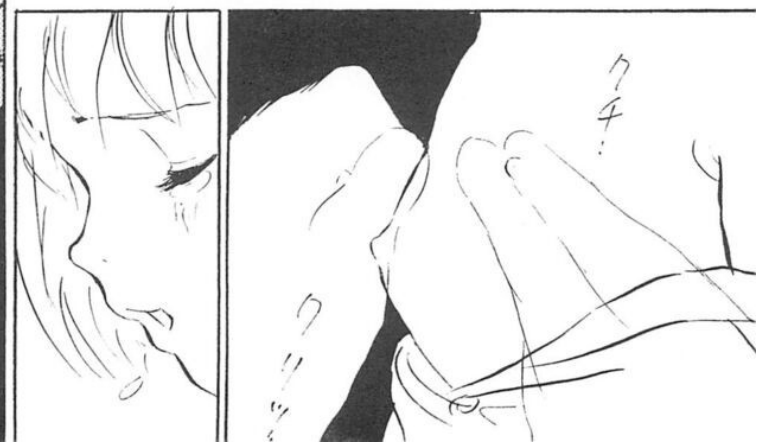
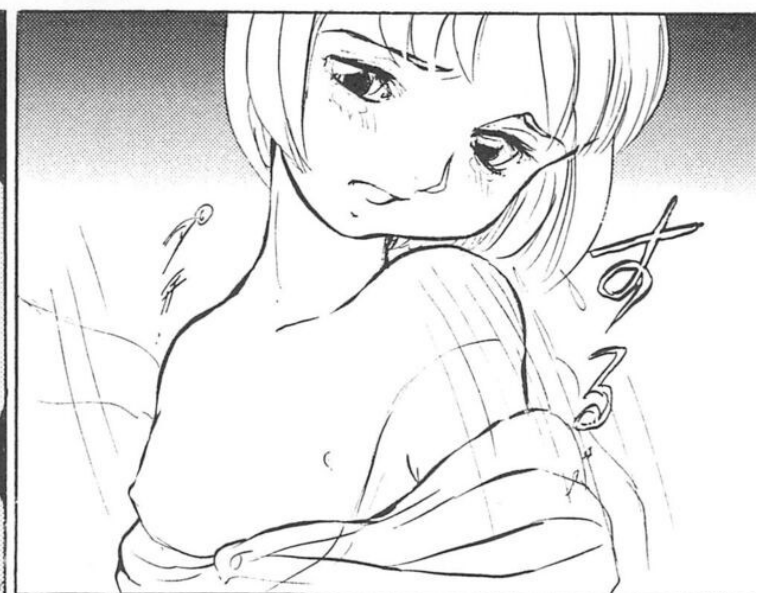
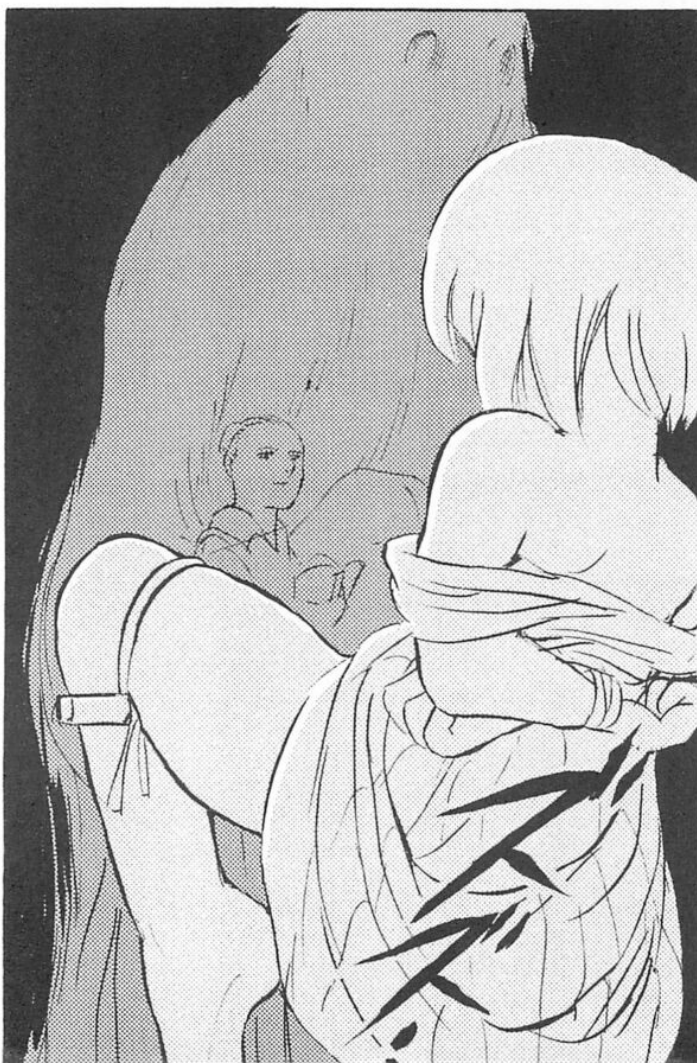
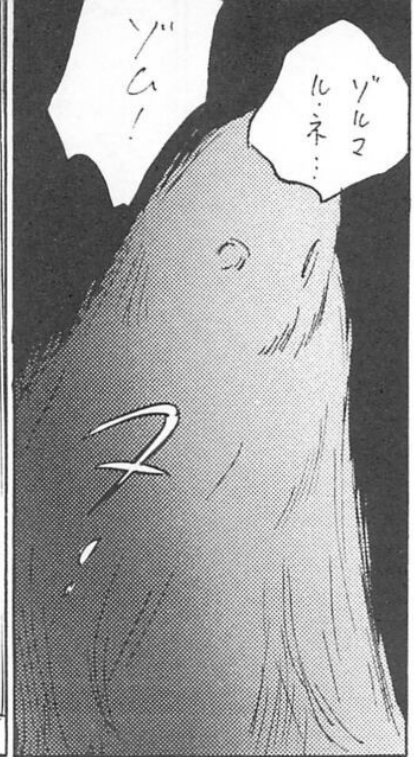
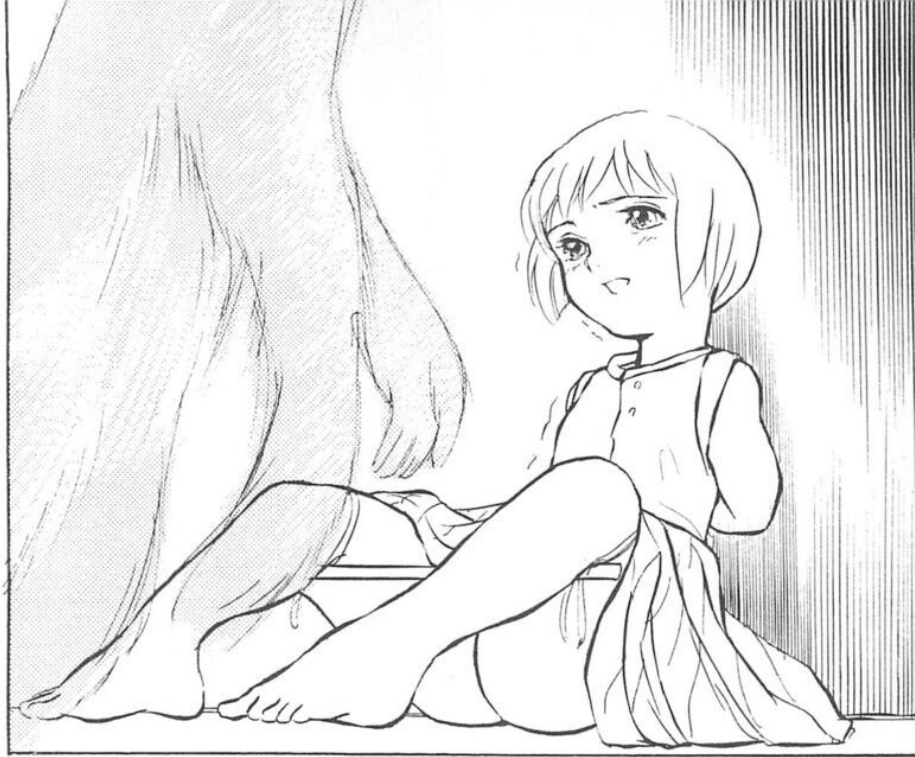
ちゅ

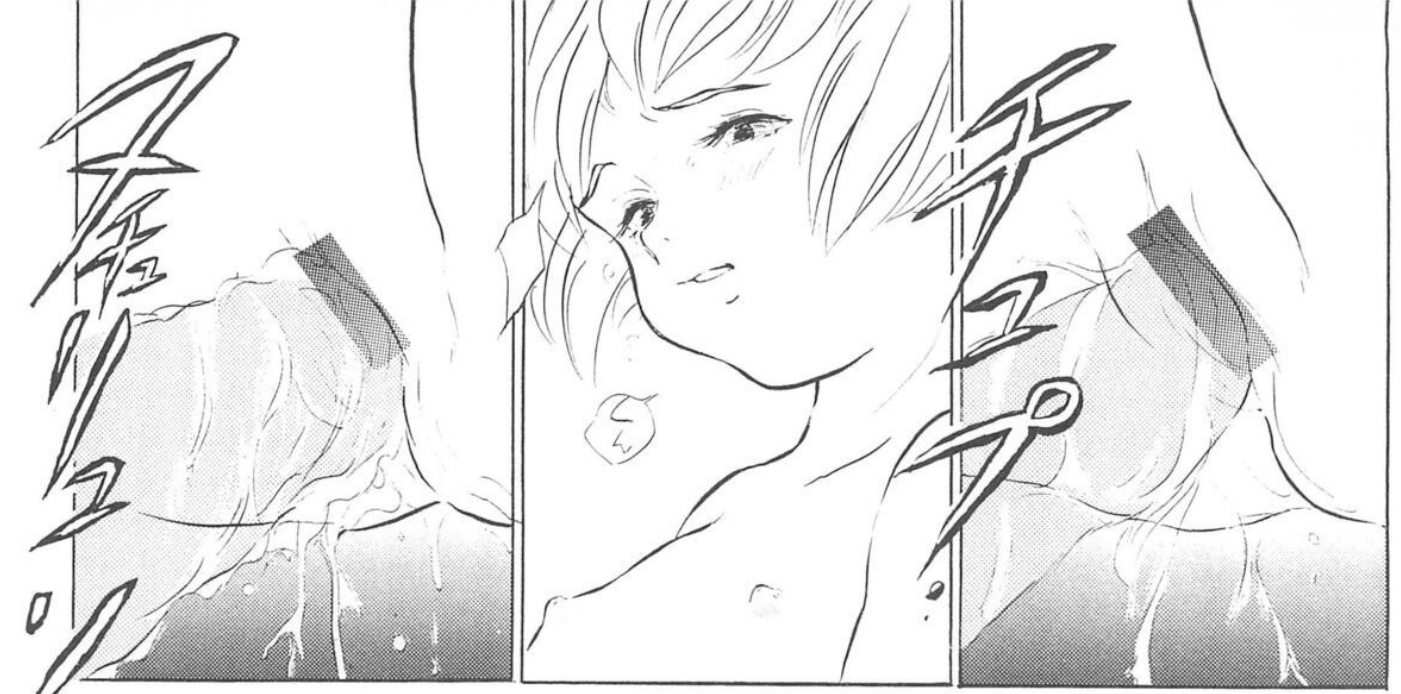


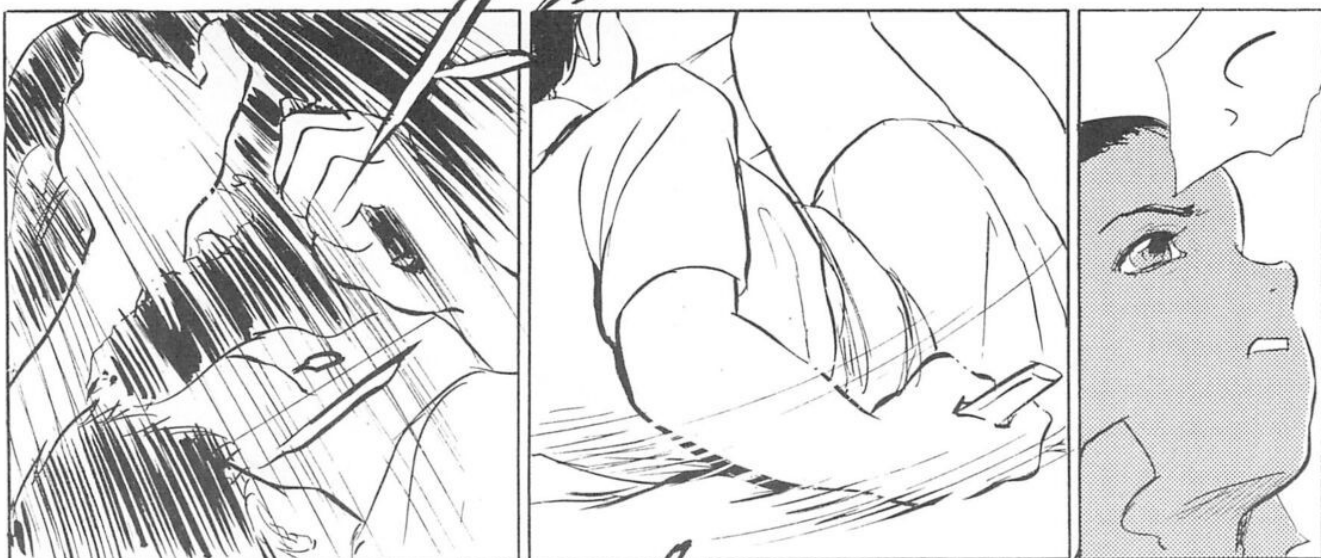








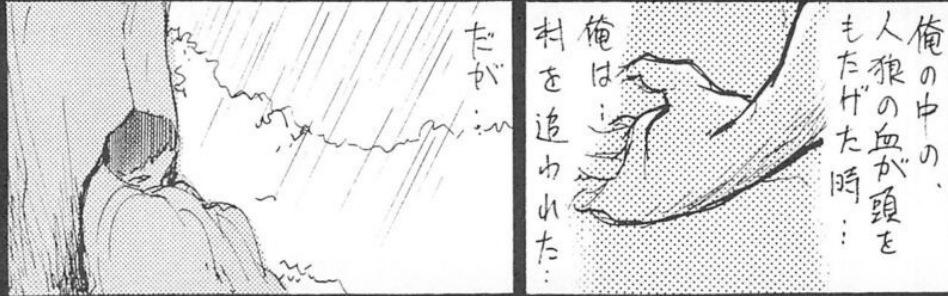








そう…
俺はあのとき、
絶望の淵に
いたんだ！



俺の中の、
人狼の血が頭を
もたげた時！

俺は、
村を追われた！

だが…



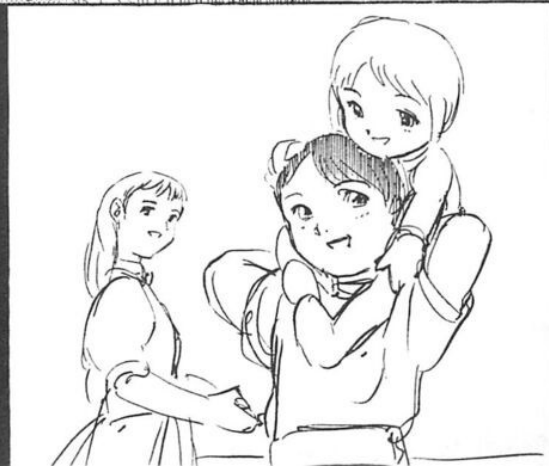
うう



お前の中の
呪われし血は、
私の名にかけて
封印します…
いいですね？、ハイン



お前は、今日から
私とその家族の
一員ですよ



母さん！
どうしたの？

！

この子をお願い...
さくら...

こゆを...
リセルに託して
おきます...

...
母さん...
いやだよ...

使うべき

...早く...

やめてえ

お兄ちゃんを
殺さないで！



お願い…
だから…



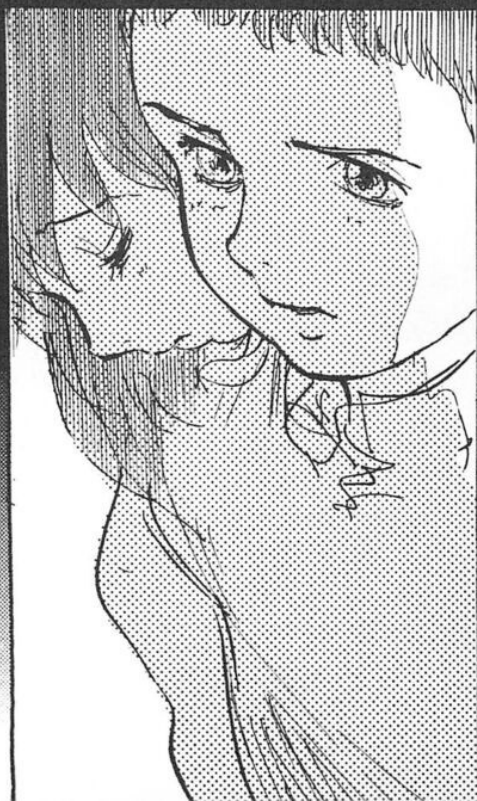
お前が私の言う事に
従うというのなら、
兄の命は…

よからう…

その瞳、そのオーラ…
お前…
あの白魔法使いの
娘か…



ほう…



だ…
だめだ、リセル

だめだ…

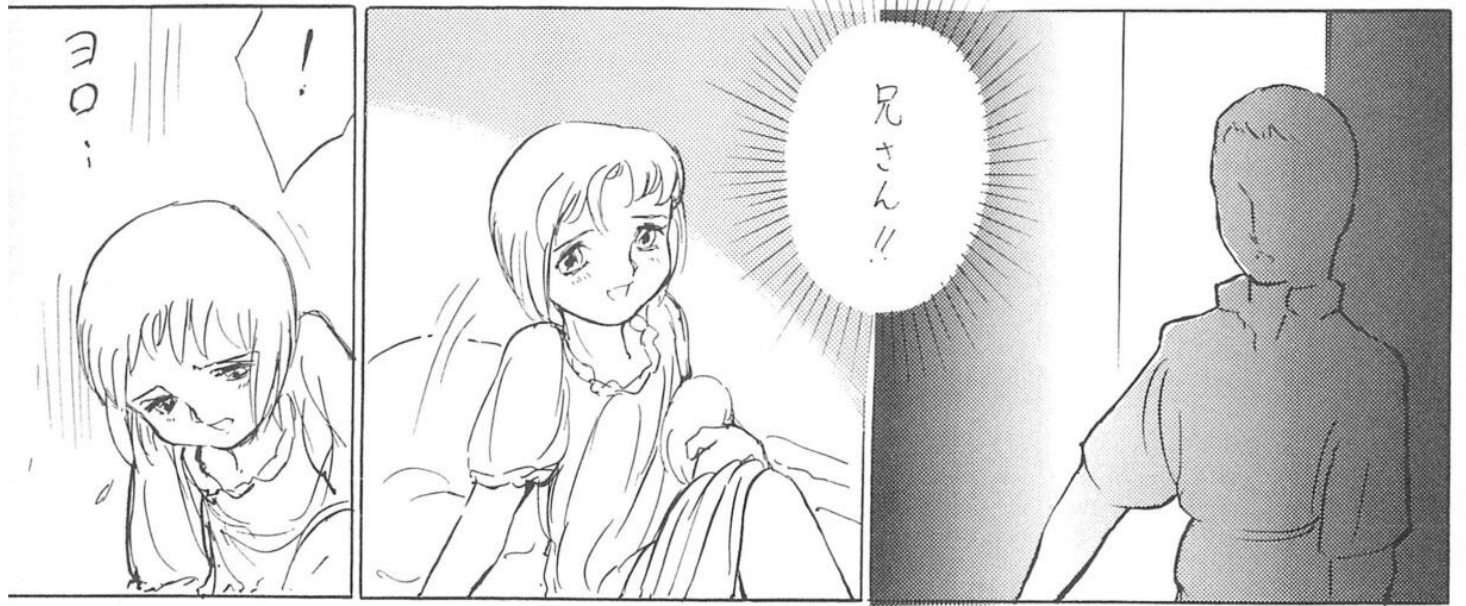
だ

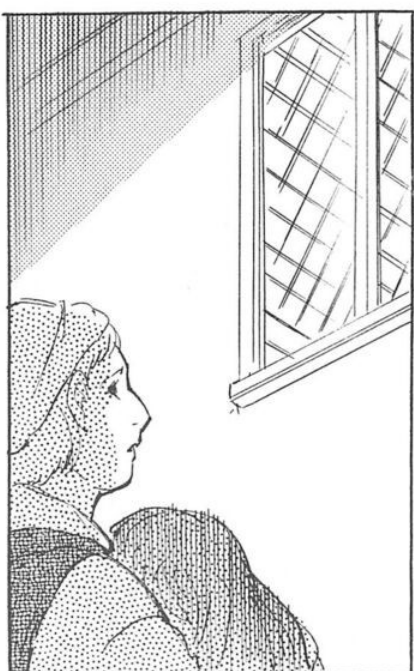


ふふ…

コク…

姉さん…
いい子だ…
こっちはいいで…







お前をこうして
おぶって歩くのも
久しぶりだな



あのとき、別れ際に
母さんと約束したんだ

お前が一人前に
なるまで、俺が必ず
守ってみせる、…てね

…でも結局、
守ってもらったのは
俺の方だった



今だて、
俺にいつを倒すカ
さえたければ…



そんな…そんなこと
ないよ、兄さん



あたしは兄さんが
いてくれるだけで
嬉しいんだから…

聞こえた！



聞こえたよ、
お前の声は
は、まりと！

そうか…
そうだよな、
お前も母さんの
血を受け継いで
るんだからな

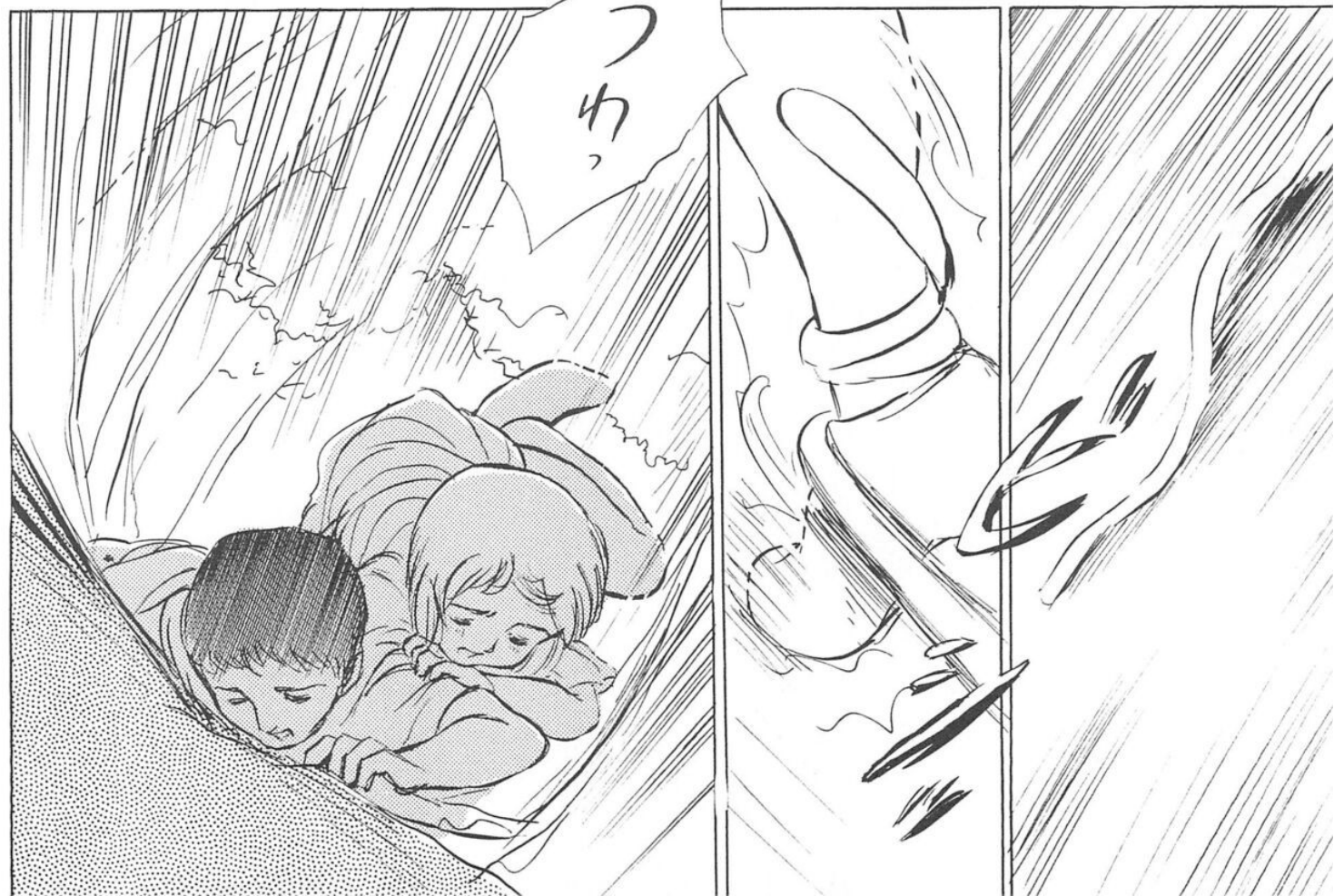
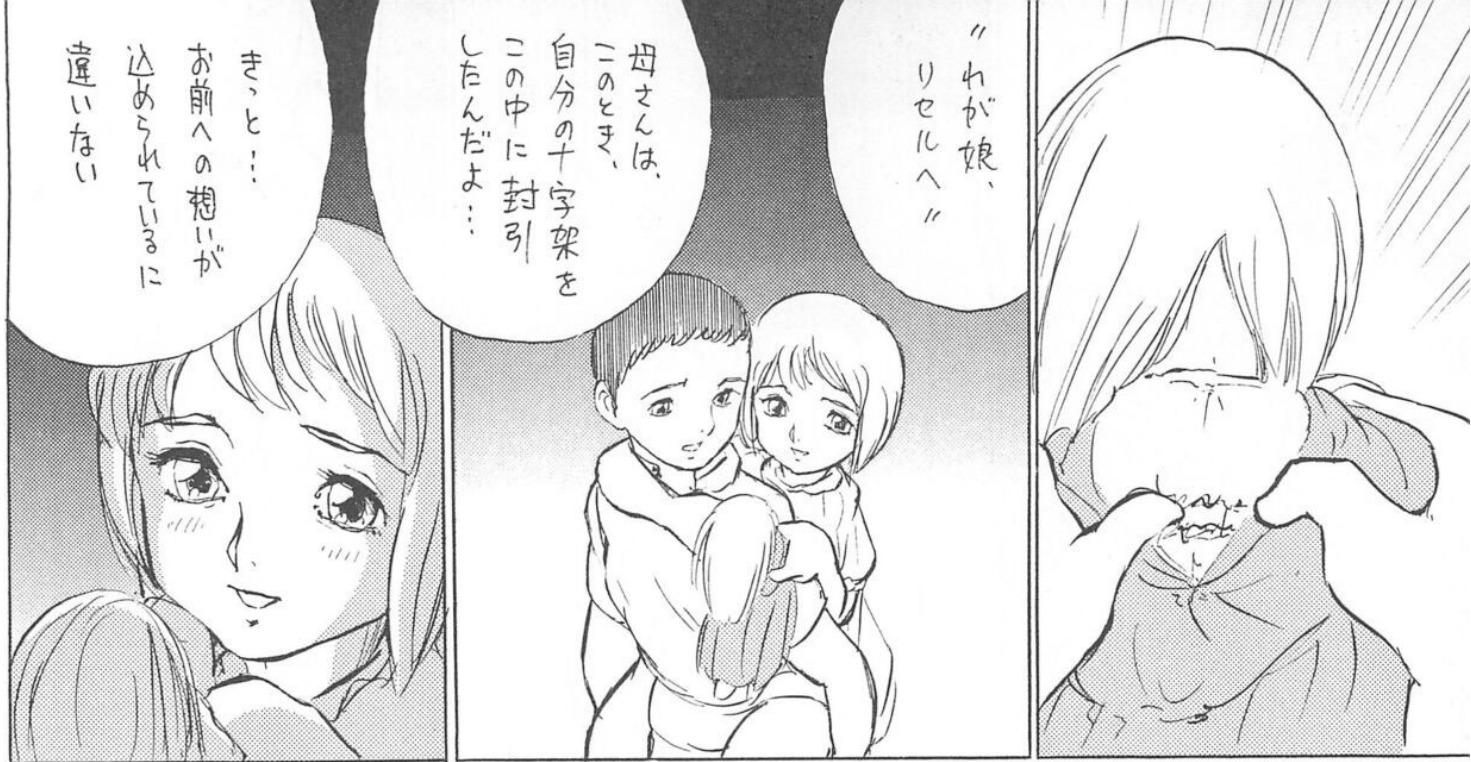


魔女に奪われた
声だ、そのうち…

そうだ！



リセル、お前の
人形の背中、見たこと
あるかい？





すかま、
はりあいのなこ
が、くりきて
声も出ないの
かい？



リセル…

本当に
私から逃げ
らねるとも
思ったのかい？



いいことを
教えてやろう…

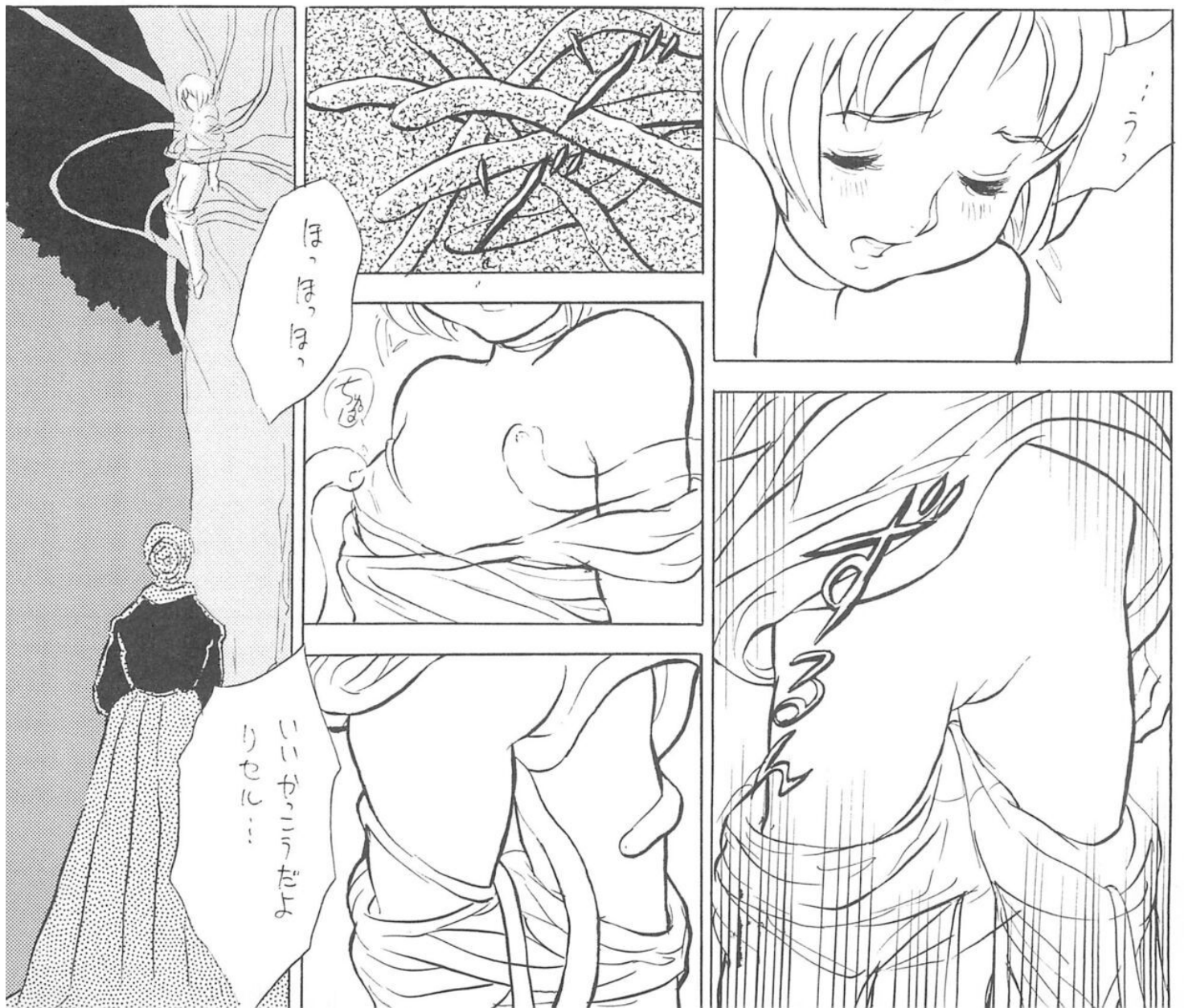


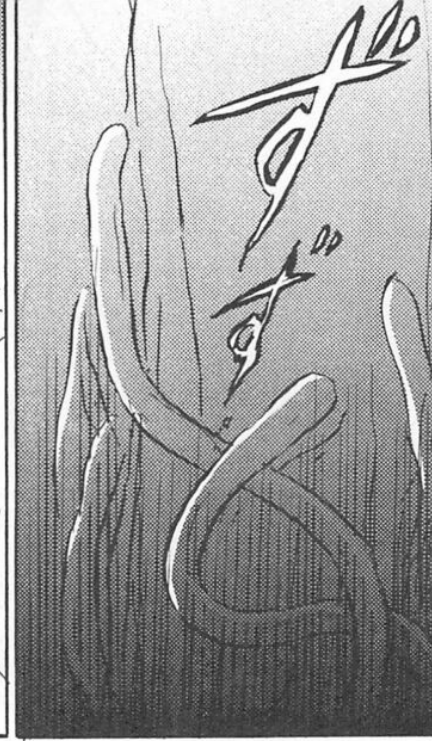
お前を抱えているのは、
今日の、あの淫魔植物を
木に寄生させたやつさ…

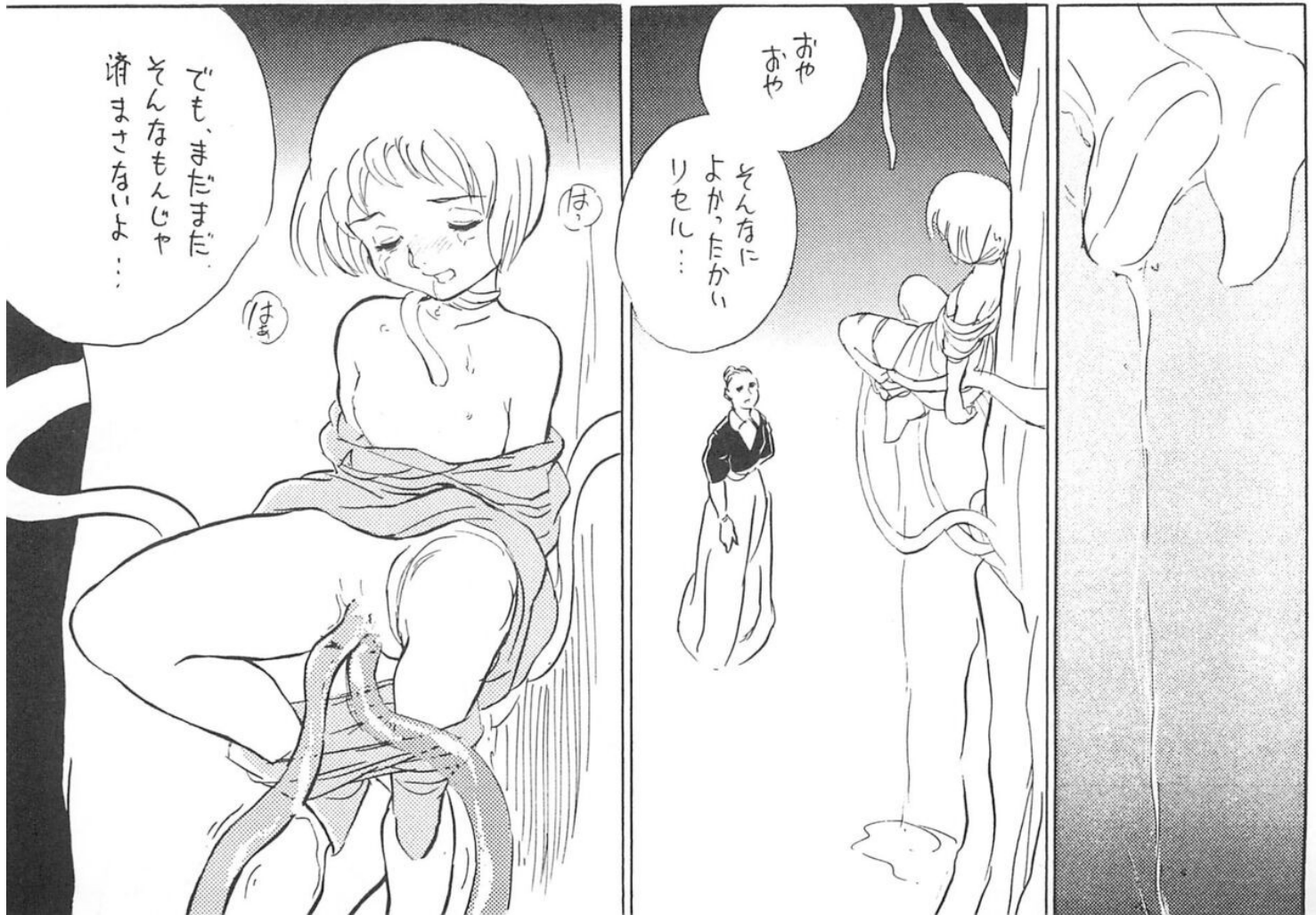
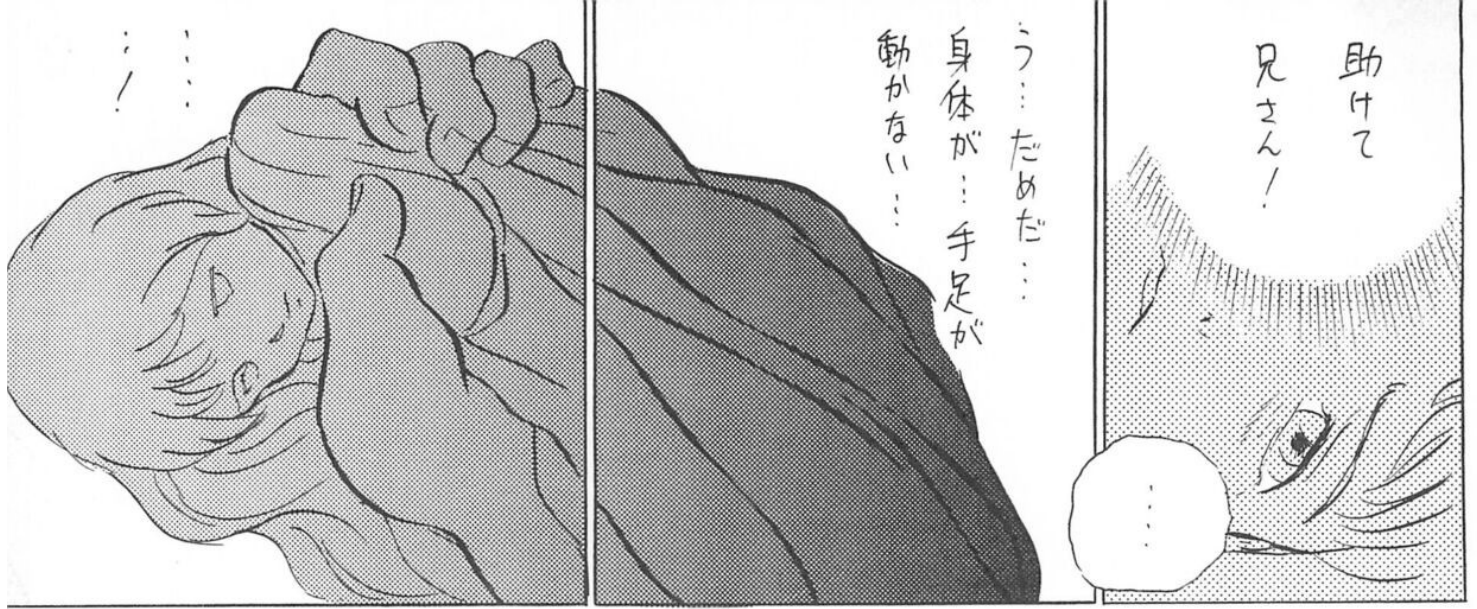
ほうら…もう
ガマンできないってさ。
私から逃げようとした
報いだよ



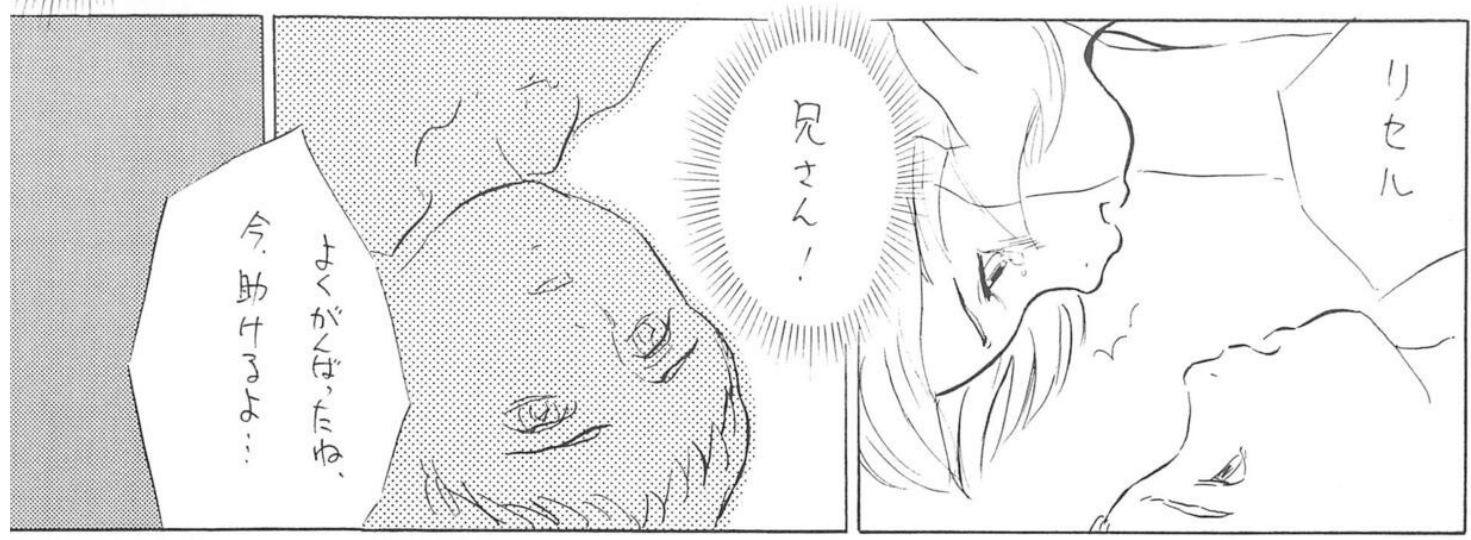
兄の冥土のみやげに、
お前がもたえよがる様を
見せておやり…

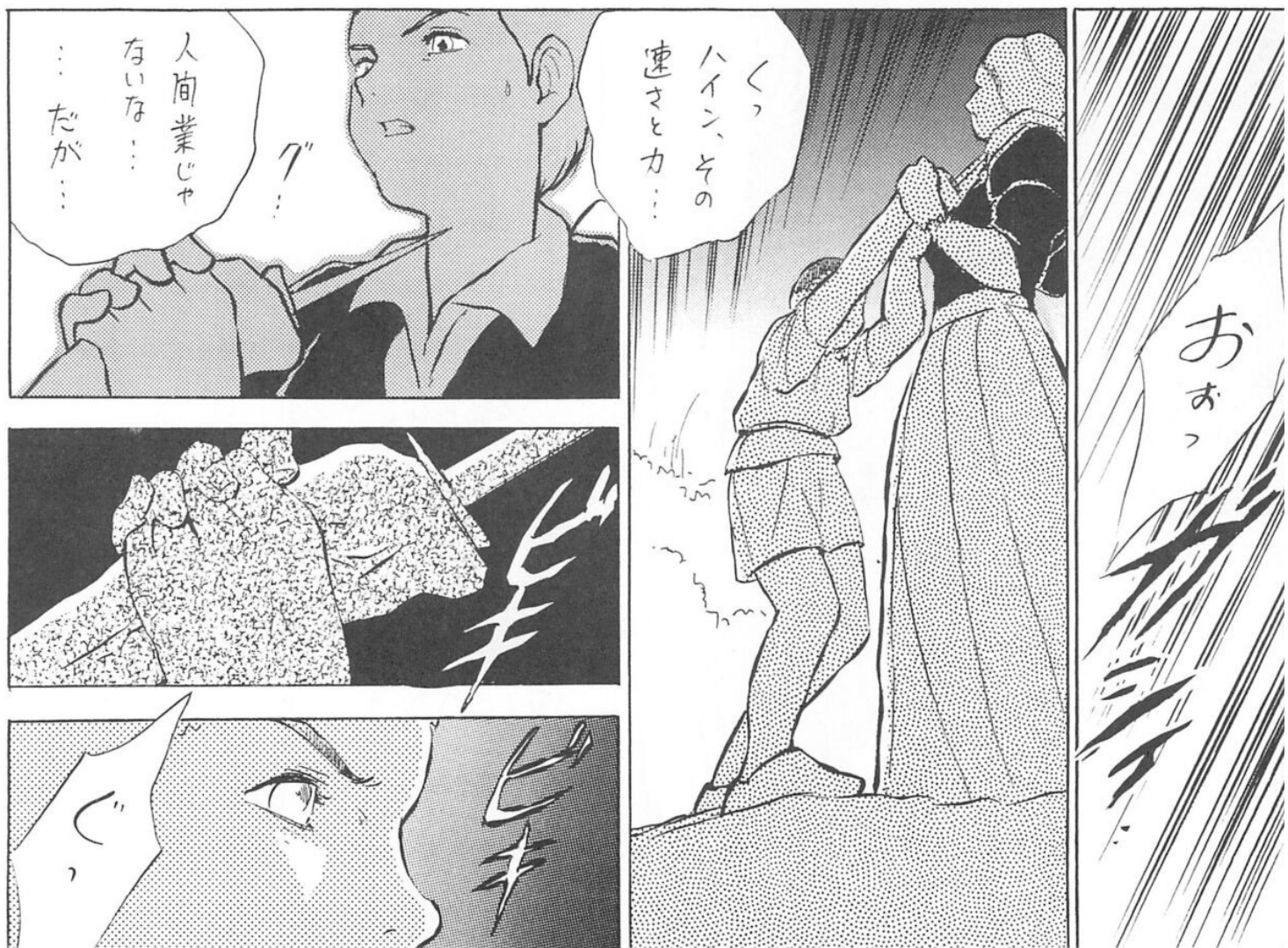


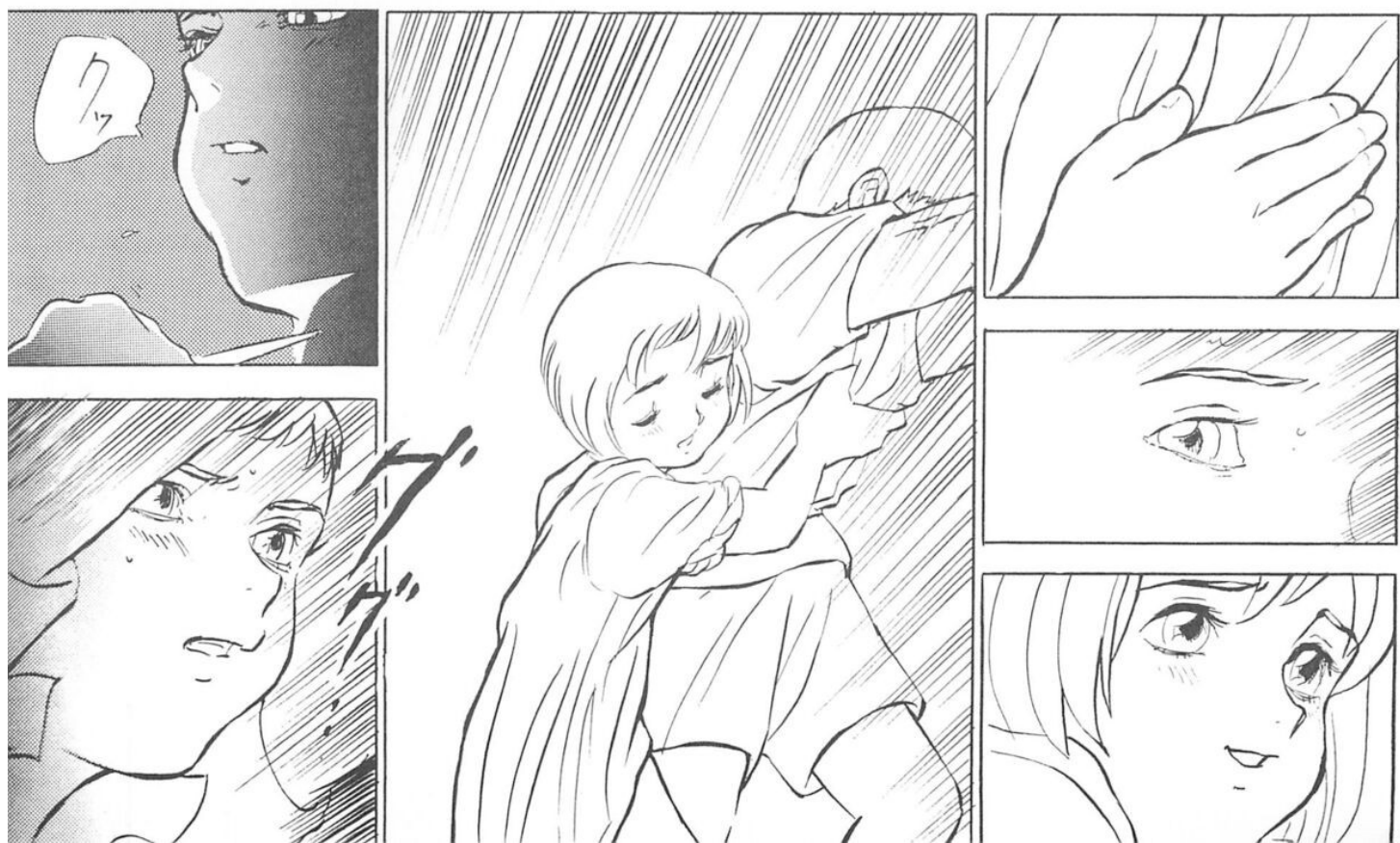


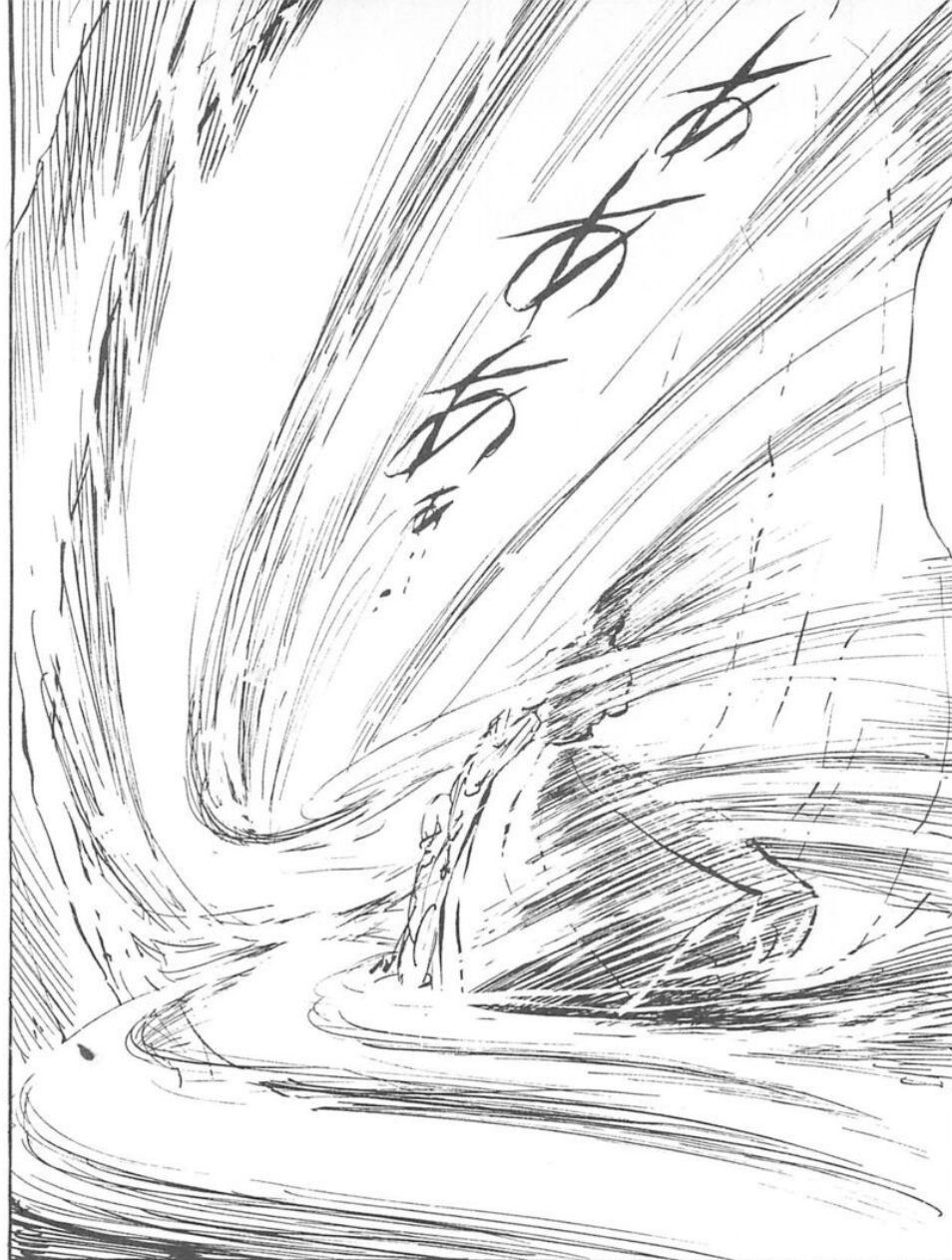






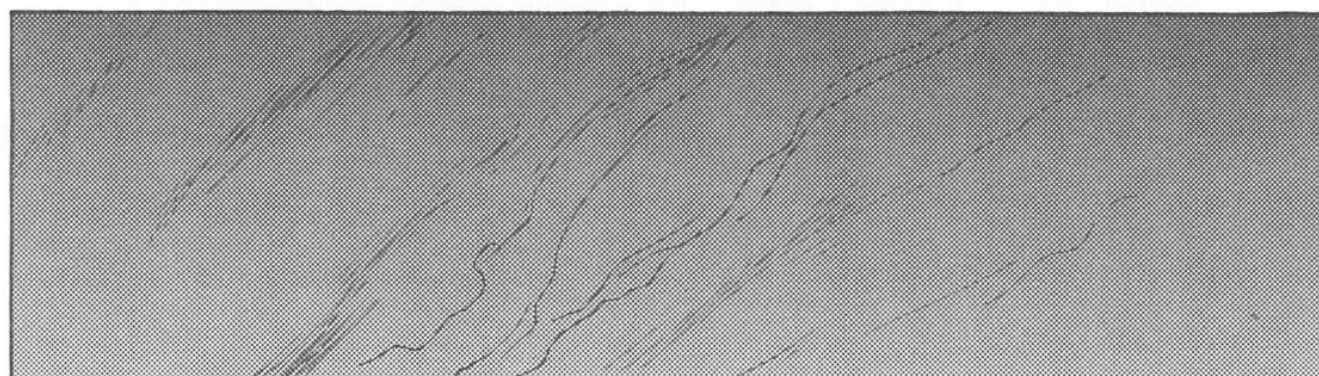






こ...
こんな...

私の魔力が
リセルに敗ける...?



リセル...

リセル...

母さん……

リセル……よく
頑張りましたね……
立派でしたよ……

これから、
ハインと……あなたの
かけがえのない兄さんと、
助けあい、励ましあって
生きてゆくのですよ……

母さん……



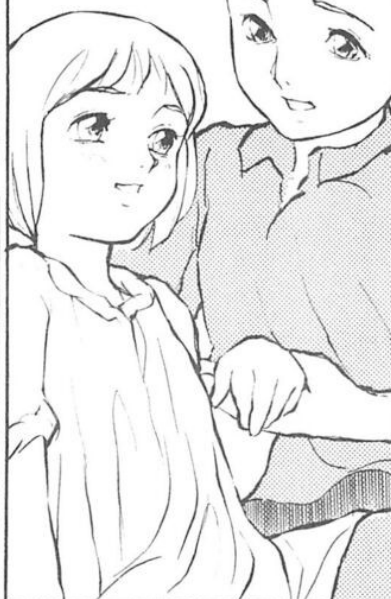
よかった、
気分はどうだい
リセル？

大丈夫よ
兄さん……

そうか、
よかった……

リセル……お前、今……
声が……声が戻った
のかいて……

もう一度、もう一度
兄さんと呼んで
くれ！

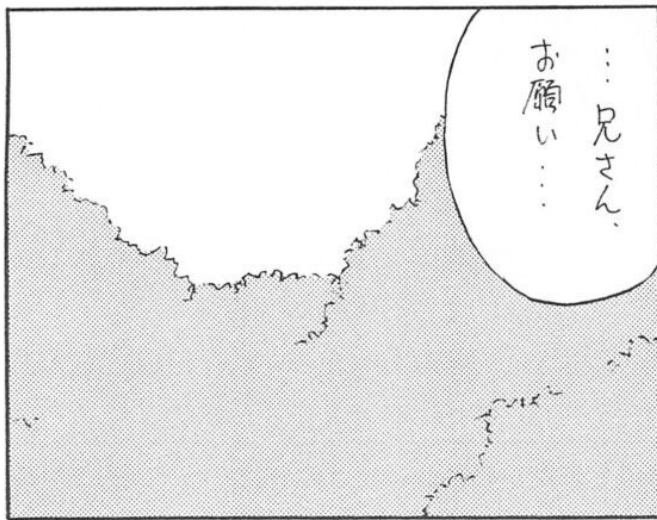


兄さん……

もう一度！

ハイン
兄さん！

も……と……



解説と雑感 兄と妹

「兄と妹」は岩波文庫グリム童話集1に所収されている。

物語としては、母をなくした幼い兄妹が、継母の虐待(?)から逃げ出すところから始まる。この継母が魔法使いで、兄妹が通過する森の泉に数々のトラップ～飲むと虎や狼等、に変身してしまう魔法をかけてしまう。泉の発する声を理解できる妹の力のおかげで、2つの泉までは無事に通過できたが、3つめの泉で、兄はとうとう我慢できずに泉の水を飲んでしまう。

泉の魔力のため兄は子鹿に変身してしまう。妹は仕方なく、子鹿になった兄をかばいながら森で暮らすことになる。…その後は、王子が成長した妹を森で見つけ…という童話に比較的よく見受けられる展開になる。…この話、海外では結構有名だと思われる(挿し絵がよく付けられる)が、日本ではほとんど知られていない。

「ヘンゼルとグレーテル」にも言えることだが、兄妹ものでは、どうも妹の方がしっかりもののようだ。まだヘンゼルは、物語の冒頭で、兄らしいところを見せるのだが、「兄と妹」の兄さんはどうしようもない。妹の制止を聞かずに泉の水を飲むわ、鹿に変わってもトラブルメーカーとなるわ…。

といったところで、今回の僕の作品では、僕が気に入った物語のエッセンスを使ってストーリーを組み立てました。魔女、妹の不思議な能力、人狼、兄妹での逃避行…あとは、そうですね…僕の大好きな長谷川裕一先生の「童羅」(ワニマガジン社刊)の兄妹愛(?)あたりを目指しつつ…うまくいったとは到底言えないのが残念ですが…。



●「兄と妹」ルートヴィヒ・グリム画 1818年

童話クラブ・連絡先

〒113 東京都文京区本駒込3-32-1 高垣方2F

「童話クラブ」まで

後記

お買い上げありがとうございました。

今回は増刷にあたり、夏コミで仕上げきれなかった部分を中心に手直ししました。今後はこのような失態はすまいと心に誓っておりますのでどうかお許しを…初版を買われた方、初、2版ともに買われた方…。

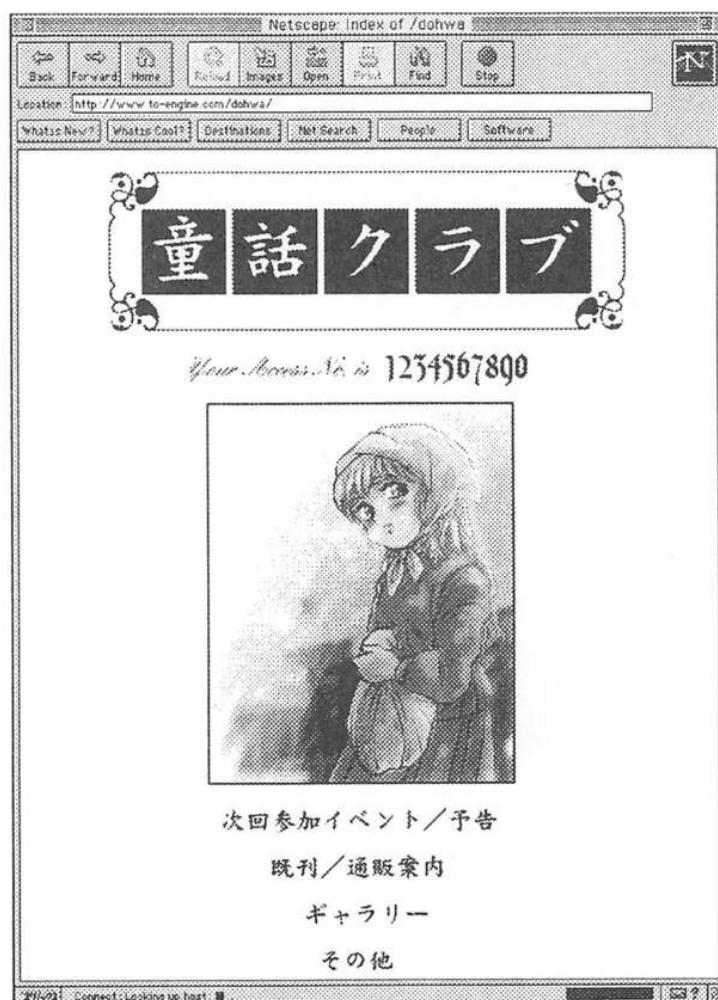
近況。最近、遅ればせながら「マップス」を全巻購入しました。一気に読んでしまいました。いやあ…とてもすばらしい。もっと取り上げられるべき作品だと思うのに。「ダイソード」も年内に終わるし、長谷川氏は今後どうするのか、気になる。また大作長編を手掛けて欲しいです。

最後に、TC EngineのZUN先生の厚意により、童話クラブのホームページを開始する運びとなりました。

正式オープンは10月20日。

URLは <http://www.tc-engine.com/dohwa/> ですので、よろしくお願いします。

Dot.



次号予告

倒錯童話集6.0

「野の白鳥」

based on H.C.Andersen



'96年冬コミ刊行!!

おくづけ



倒錯童話集5.0 兄と妹

著者：どてろう as Dot.

発行：童話クラブ

印刷：トム出版

1996年8月4日初版発行

1996年10月20日改訂第2版発行



"brother and his little sister"
based on the Grimms' Fairly Tale
presented by Dot. & DohwaClub

童話クラブ'96
DohwaClub'96 All Rights Reserved